

# 2018年5月期(第20期) 第1四半期決算補足資料

2017年10月11日(水)

本資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関する情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。しかしながら、現実には、通常予測しえないような特別事情の発生または、通常予測しえないような結果の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社と致しましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の業績見通しのみで全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願い致します。

尚、いかなる目的であれ、当資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようお願い致します。

## [連結業績]

**売上高：464百万円**  
(対前年同期比 1.7%減少)

- 多言語SEMの売上が堅調に推移
- 全売上高に占める「海外+多言語サービス」の売上高が50%超へ

**売上総利益：128百万円**  
(対前年同期比 3.0%減少)

- 高付加価値サービスの提供により、利益率は、同トレンドを維持

**営業損失：10百万円**  
(前年同期営業利益 4百万円)

- 採用・教育・販促活動への積極投資
- アセット事業への先行投資

**[セグメント別業績]**

**マーケティング事業**

**売上高** : 459百万円 (前年同期比 ▲0.1%)

**セグメント利益** : 41百万円 (前年同期比 0.6%)

**アセット事業**

**売上高** : 4百万円 (前年同期比 ▲61.2%)

**セグメント損失** : 12百万円 (前年同期  
セグメント利益 3百万円)

- 多言語SEMの売上が堅調に推移
- 採用・教育・販促活動及び、アセット事業への先行投資により販管費増加

	実績	前年同期比		
	2018年5月期1Q (連結累計)	2017年5月期1Q (連結累計)	増減額	増減率
売上高	464	472	▲ 8	▲ 1.7%
売上総利益	128	132	▲ 3	▲ 3.0%
売上総利益率 (%)	27.6%	28.0%	—	—
販管費	138	127	11	8.8%
販管费率 (%)	29.8%	26.9%	—	—
EBITDA	▲ 8	6	▲ 15	—
営業利益/営業損失	▲ 10	4	▲ 15	—
経常損失	▲ 5	▲ 6	1	—
親会社株主に帰属する 四半期純損失	▲ 7	▲ 7	▲ 0	—
EPS (円)	▲ 1.02	▲ 0.98	—	—

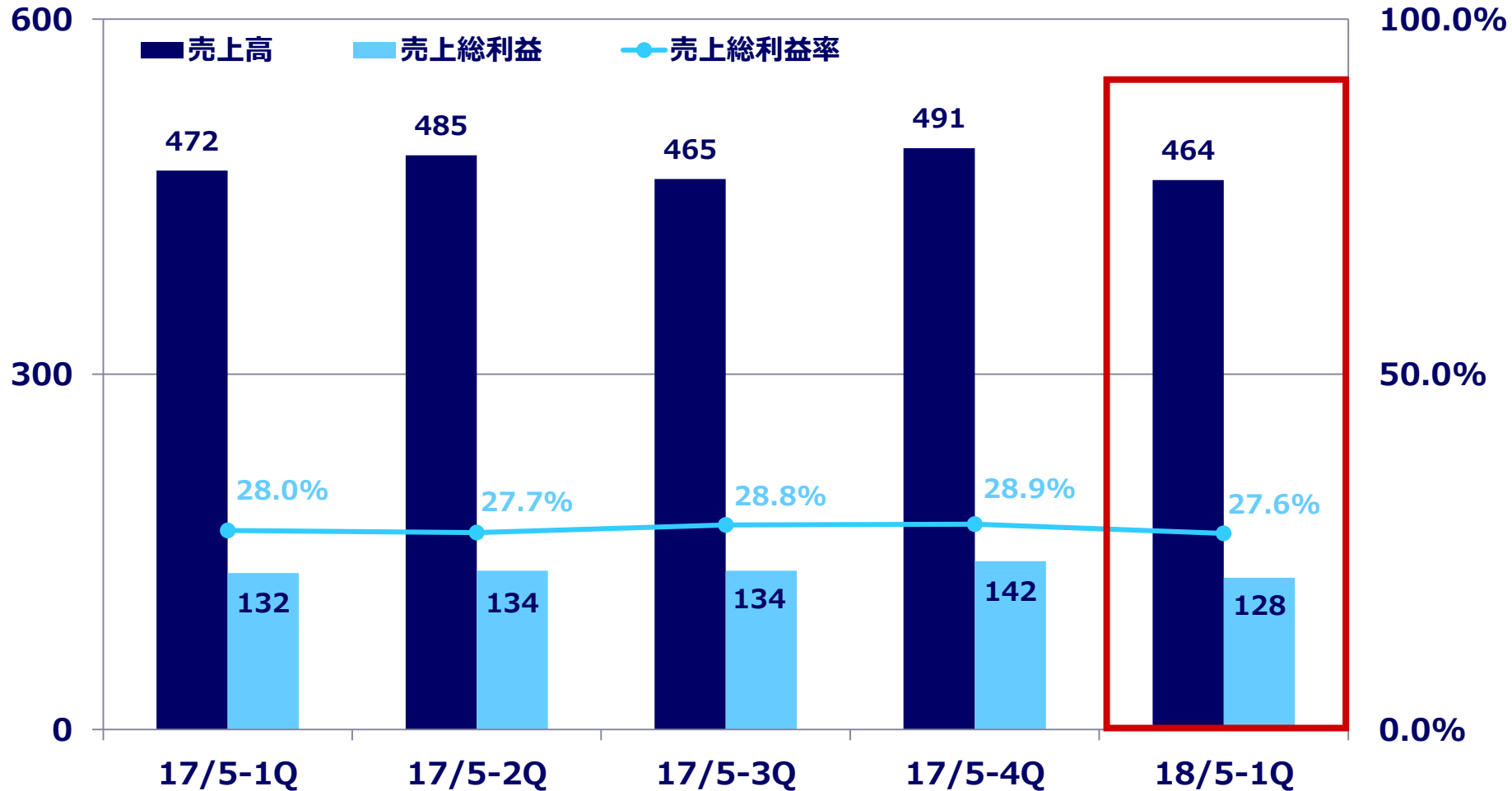
(金額単位：百万円)

- **流動資産**：現預金が減少したものの、売掛金の増加等により+16百万円
- **流動負債**：買掛金の増加等により+23百万円

	実績		前期末比	
	2018年5月期1Q (連結累計)	2017年5月期末 (連結累計)	増減額	増減率
流動資産	700	684	16	2.4%
現預金	420	442	▲ 22	▲ 5.1%
固定資産	350	352	▲ 1	▲ 0.5%
有形固定資産	199	201	▲ 2	▲ 1.1%
無形固定資産	4	0	4	571.2%
投資その他の資産	146	149	▲ 3	▲ 2.5%
総資産	1,051	1,036	14	1.4%
流動負債	287	264	23	8.9%
固定負債	26	25	0	1.2%
負債合計	313	289	23	8.2%
純資産	737	746	▲ 8	▲ 1.2%

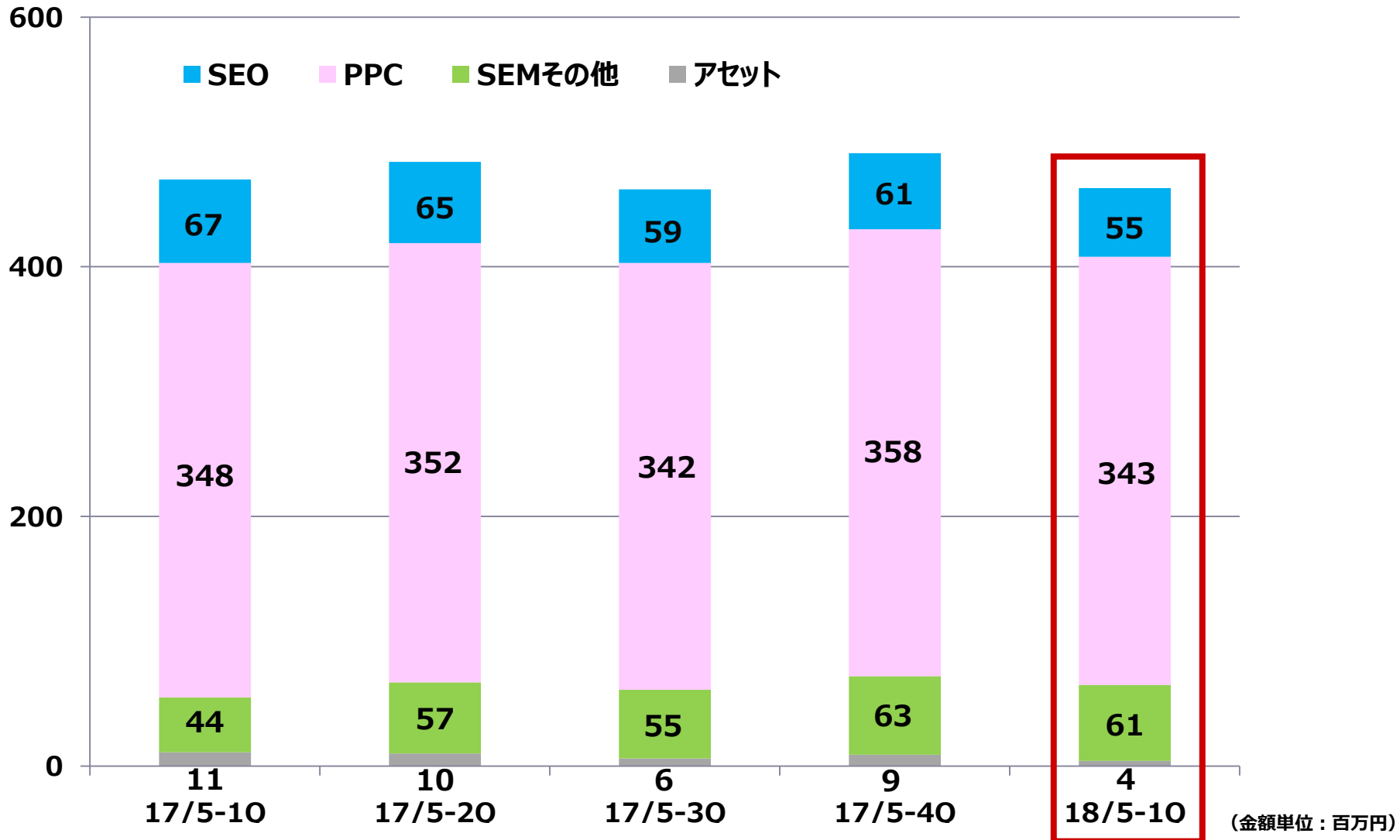
(金額単位：百万円)

■ 多言語SEMの売上が堅調に推移

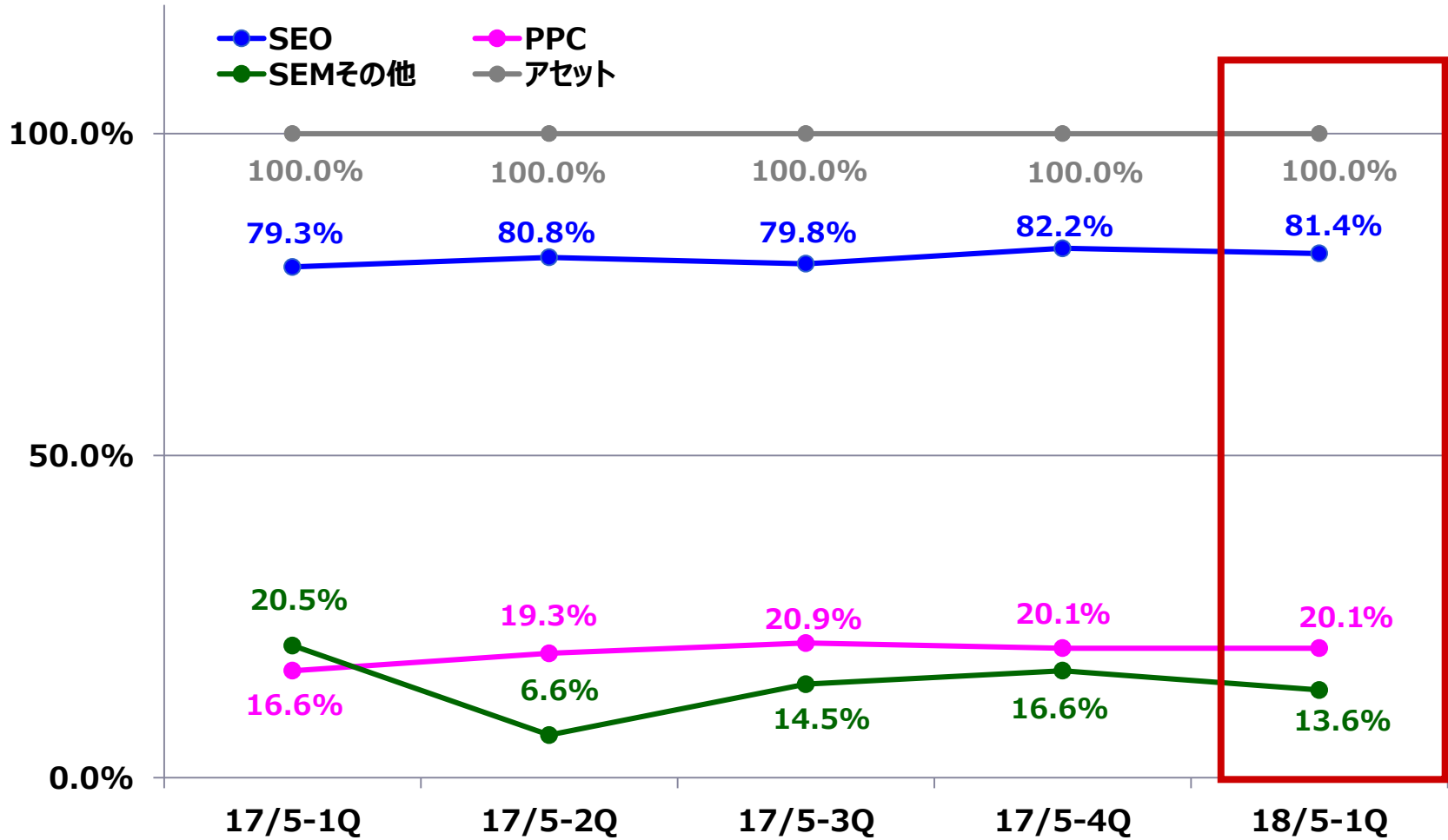


(金額単位：百万円)

■ マーケティング事業：多言語SEMの売上が堅調に推移

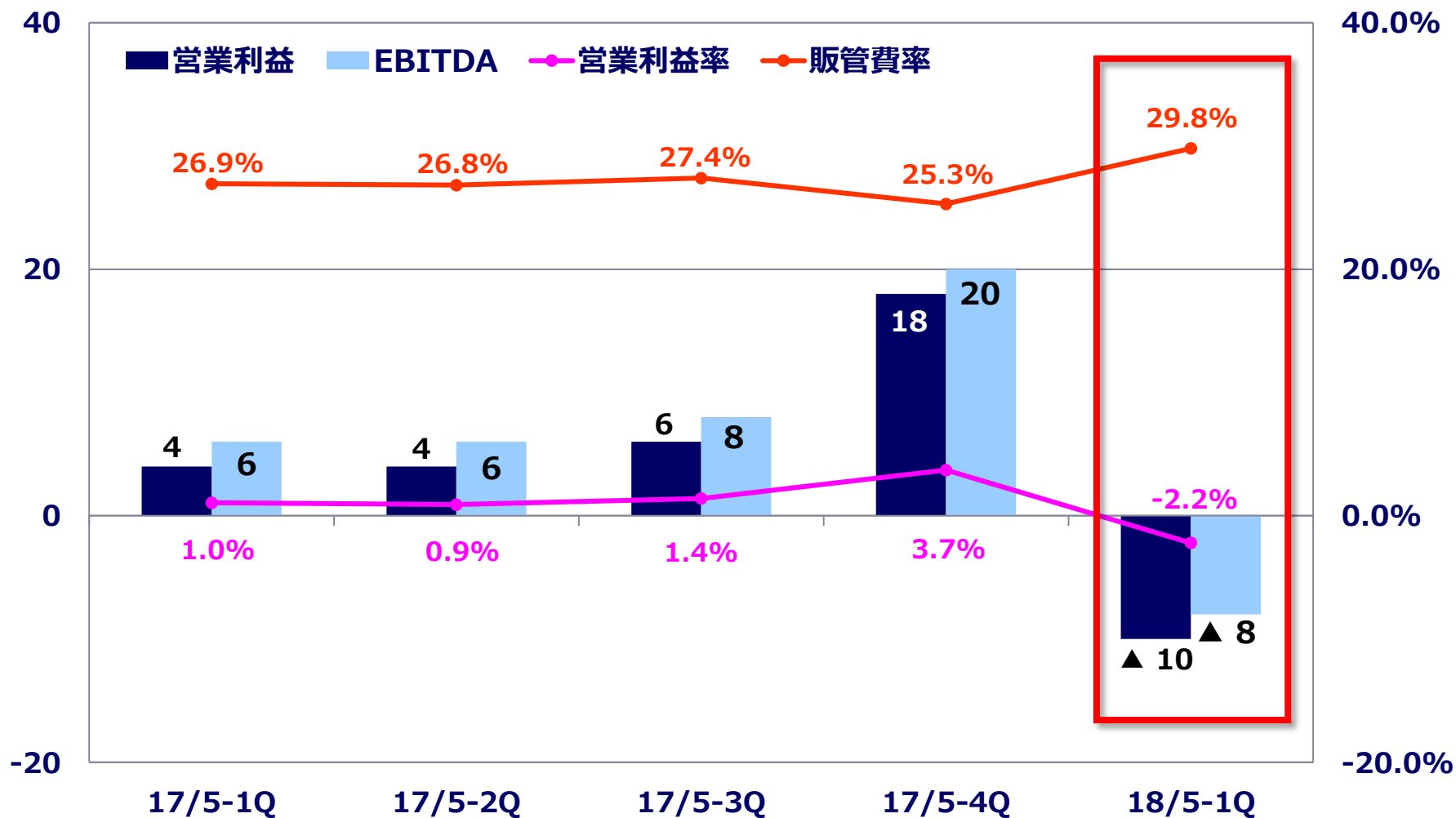


■ PPCの売上総利益率が堅調に推移



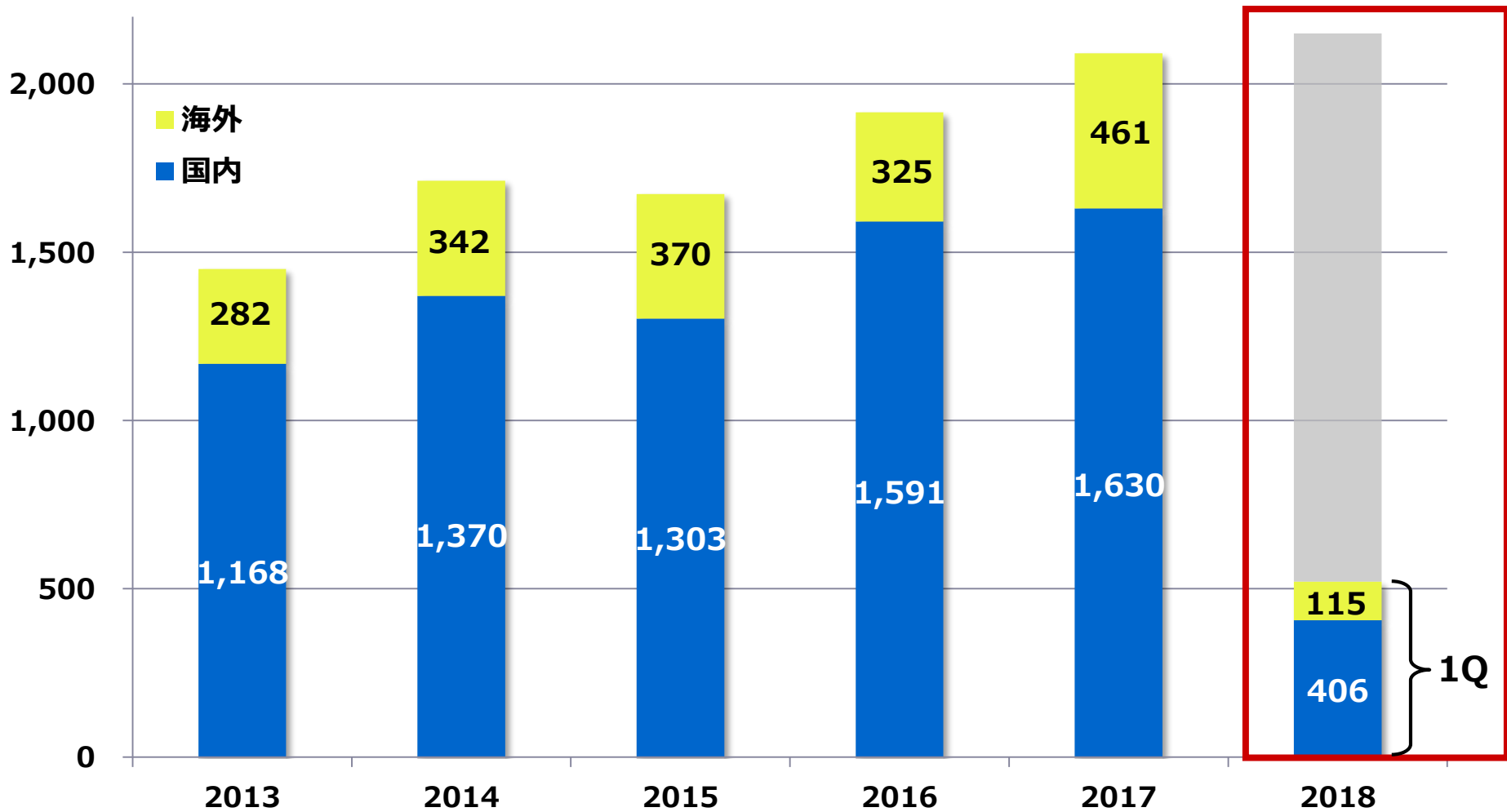


■ 採用・教育・販促活動への積極的な投資を実施



(金額単位：百万円)

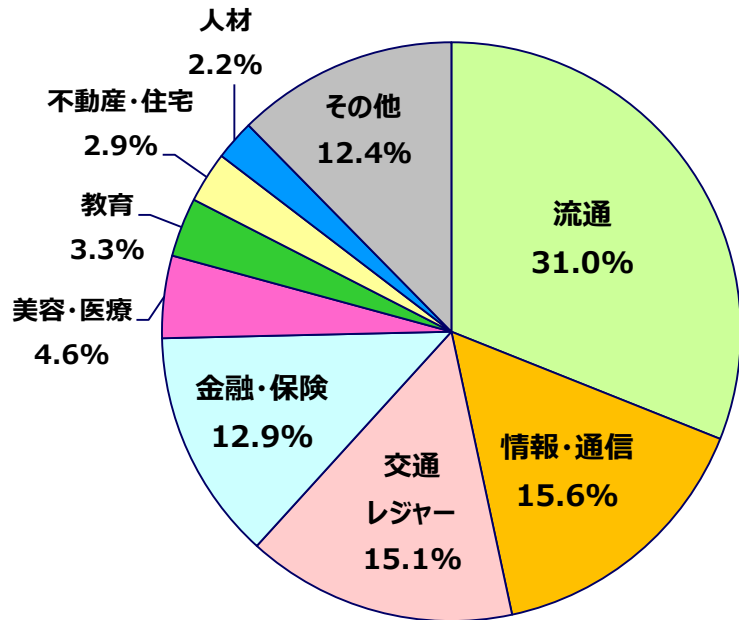
■ 海外現地ごとに異なるサービス展開で収益の拡大に寄与



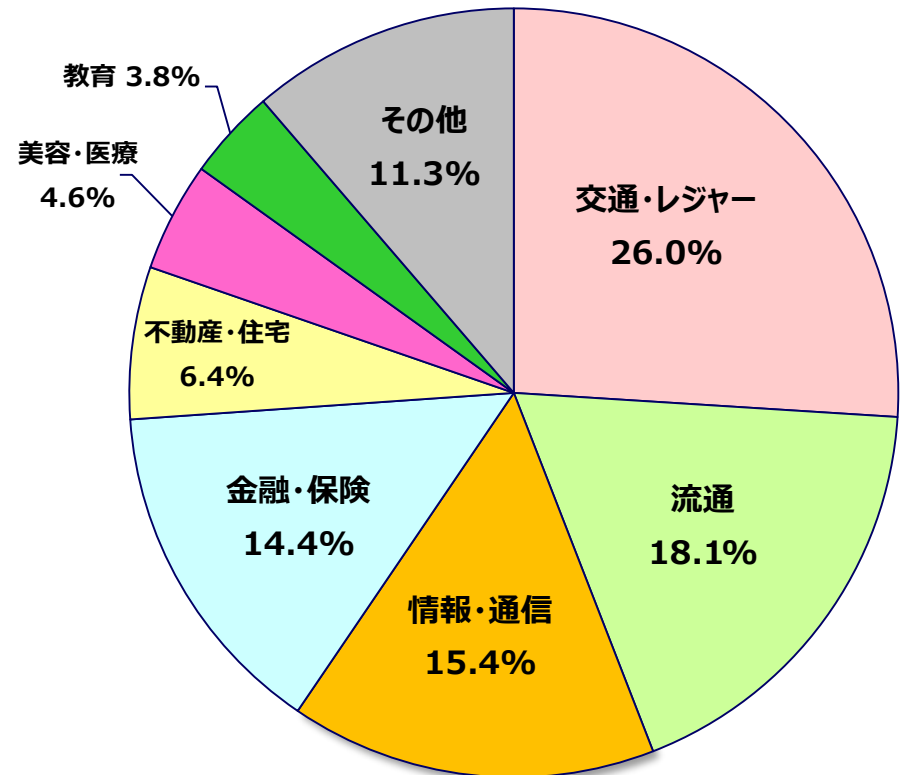
※単純合算ベース (金額単位: 百万円)

- 交通・レジャー業界が流通業界を抜き、構成比率トップ°（26.0%）
- 引き続き、業種に合わせたサービス提案を促進

17/5 - 1Q



18/5 - 1Q



## ■ 今期予想に対し、概ね計画通り推移

	2018年5月期 通期予想	実績	進捗率
		2018年5月期1Q (連結累計)	
売上高	2,024	464	22.9%
営業利益/営業損失	40	▲10	-
経常利益/経常損失	31 - 50	▲5	-
親会社株主に帰属する 当期純利益/当期純損失	26 - 42	▲7	-

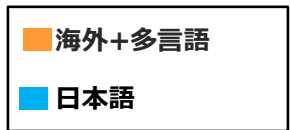
(金額単位：百万円)

※ 2018年5月期の連結業績予想については、為替変動により数値が大きく上下する可能性があるため、詳細な数値を算出することが困難であると考えております。したがって、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益については、レンジ形式にて開示いたします。

# 事業の取り組み

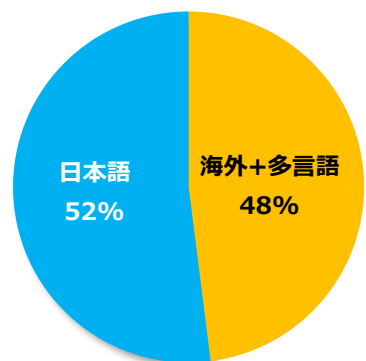
## - business activities

■ 海外+多言語サービスの売上高は全体の50%  
売上総利益での海外+多言語比率は61%を占める

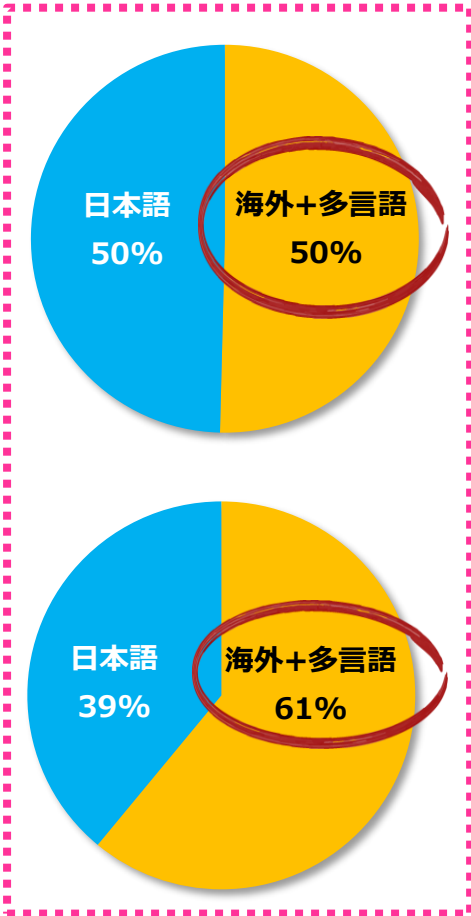


売上高

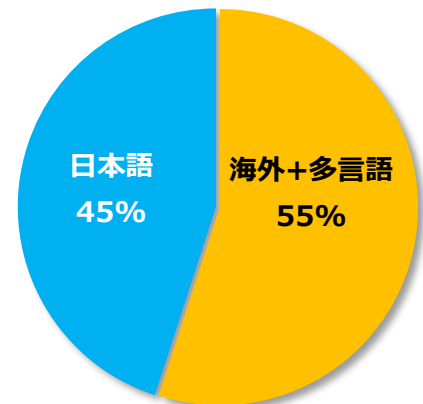
実績 17/5 通期



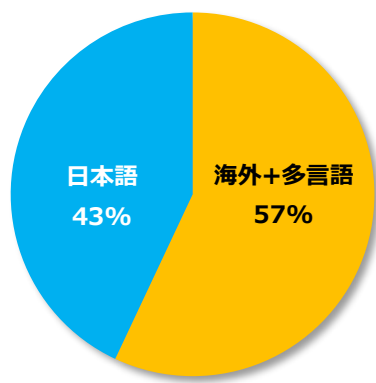
実績 18/5 - 1Q



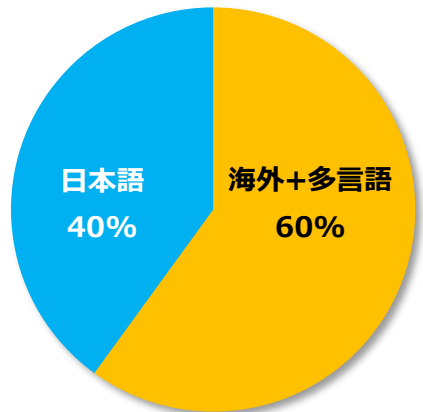
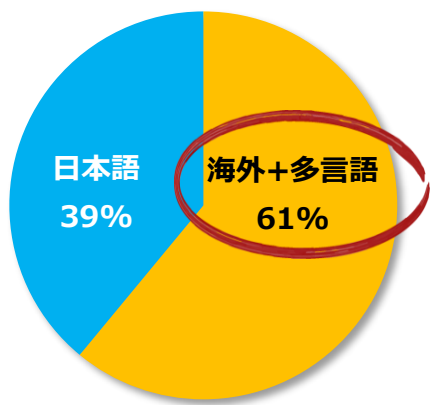
目標 18/5 通期



売上総利益



13/20



# 収益力の安定・拡大

## ◆ 海外・多言語マーケティング支援の強化

- ・日本/海外法人間の連携強化
- ・グローバルネットワークを活かした販促支援
- ・これまでのマーケティングノウハウを最大限活用した高付加価値サービスの提供

## ◆ アセット事業の安定稼働

- ・販促活動による認知向上、良質な物件の開拓
- ・顧客満足度向上によるお客様の信頼獲得
- ・早期に事業を安定化させ、グループの収益に貢献できる事業へ

## ◆ 人材育成による組織体制の強化

- ・幹部人材・グローバル人材の採用・教育の強化
- ・次世代リーダーの育成

～マーケティング事業～

従来のSEM（検索エンジンマーケティング）を軸に  
海外・多言語マーケティング支援に注力

ローカル・ネイティブ  
リソース

海外・多言語マーケティング

国内：インバウンド&アウトバウンド

海外：日系&ローカル企業

日本の  
マーケティング品質

豊富な  
実績と経験



## ～アセット事業～

フィリピンなどで不動産投資・仲介・管理等  
新しい事業領域に挑戦

**Hands on**  
(同じ船)

自社投資済みの物件を  
中心にご紹介

**Full Service**  
(入口から出口まで)

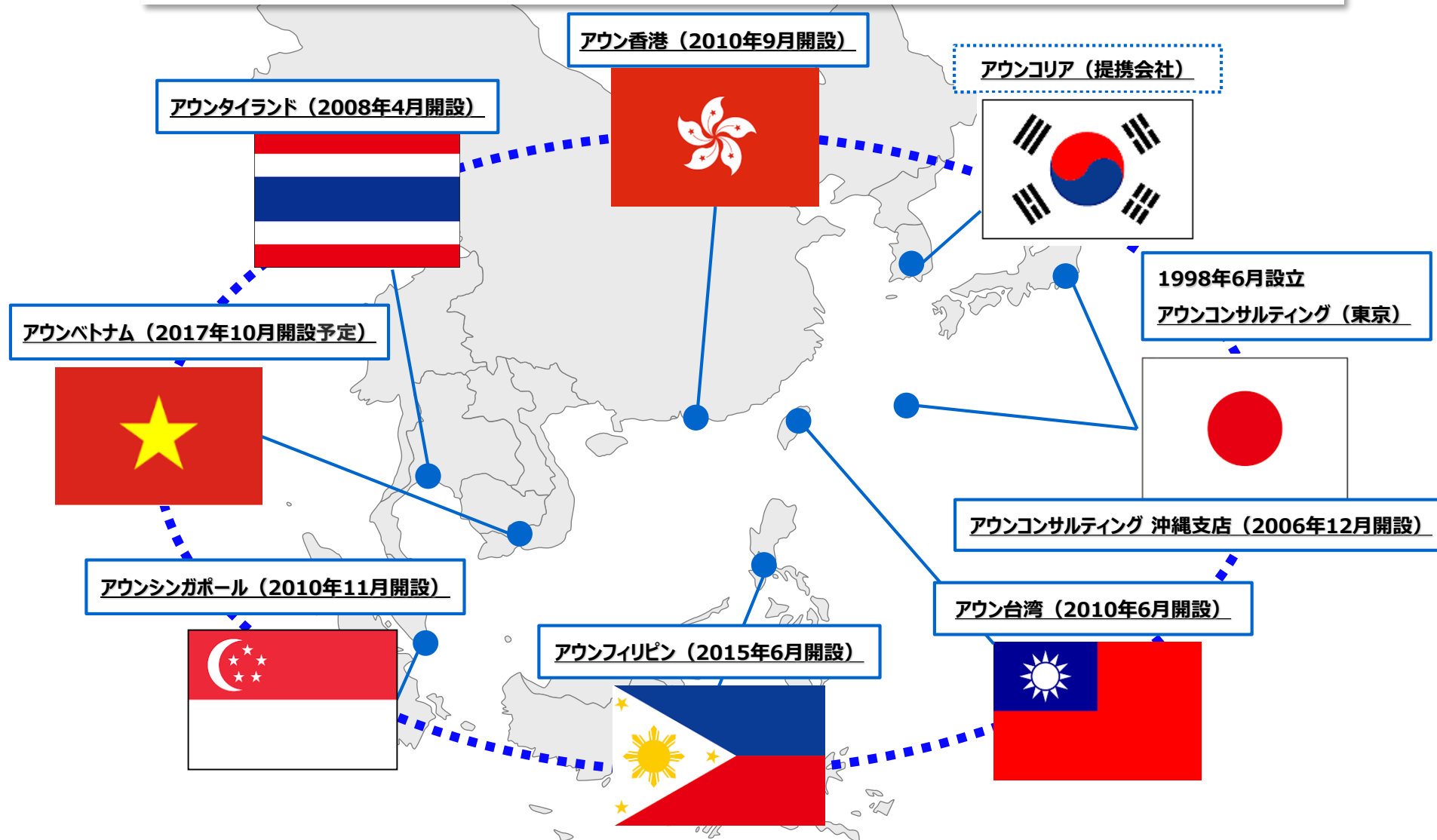
セミナー～視察ツアー  
物件選定～購入手続  
管理～賃貸～転売

**Honesty**  
(誠実)

東証二部上場  
代表が年間130日現地  
滞在で得た確かな情報



## ■ 拠点間シナジーを更に創出し、競争優位性を確保

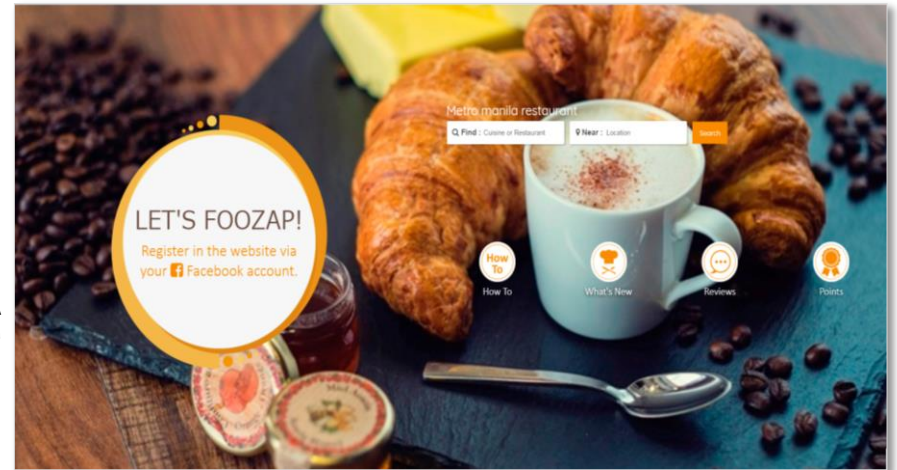


～フィリピン飲食店情報サイト～

「Foozap」 \*プライマー社と業務提携

<https://www.foozap.ph/>

現地マーケットのWebマーケティングノウハウを用いて、更なるプレゼンス向上を目指す

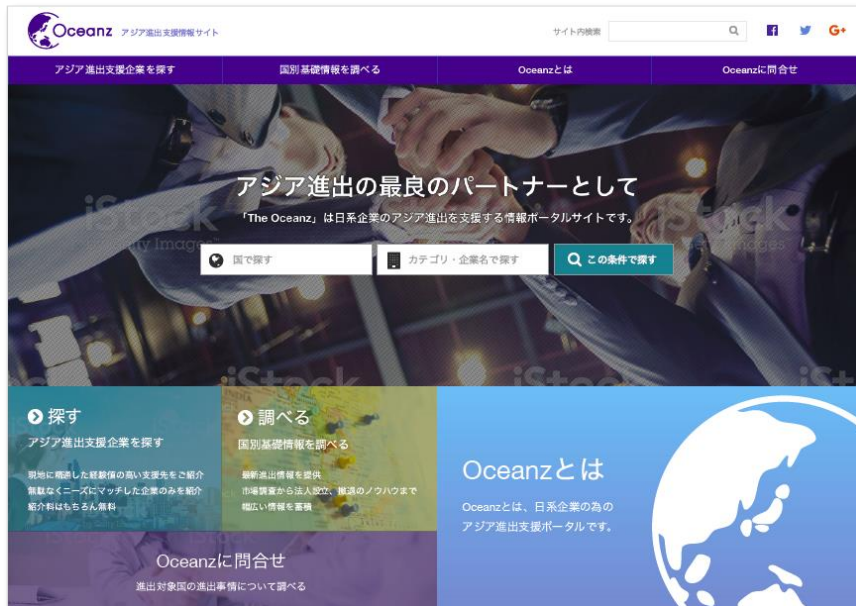


～アウトバウンドマッチングサイト～

「The Oceanz」

<http://www.theoceanz.com/>

ソーシャル機能だけではなく、現地のインターネットマーケティング情報も掲載  
現地調査の目的としてもご利用可能





**インバウンド** **アウトバウンド**

## AUN Consulting Inc.

グローバルマーケティングの最良パートナーとして

SEO LINK SOLUTION

- 世界64カ国の翻訳者ネットワーク
- 海外ローカルスタッフの豊富な知見
- WEBプロモーション実績

**コーポレートサイト  
(会社概要、海外法人紹介)**

SEO-ch TOP SEOとは ニュース サービス 国・地域 検索エンジン リサーチ

世界64カ国語、約150ヶ国で一括対策！  
初期費用一切無し、月額 2,000円※～の  
成果報酬。無駄な費用を一切そぎ落とした  
価格でSEO対策します。

お問い合わせはこちら  
TEL 03-5803-2777  
無料でお見積もりします。

SEOに関するTwitter

ツイート

SEO-ch @fulfloy  
【SEO-ch 新着記事】インドネシア人は実店舗よりオンラインショップで買い物する？ [seo-ch.jp/news/548](http://seo-ch.jp/news/548)

**SEO情報サイト  
(SEO-ch)**

## Global Thinking ～グローバル・シンキング～

世界と日本をさらに理解するために、自身でも勉強しながらアップデート！

信太明 Shida Akira  
アウンコンサルティング株式会社 代表取締役

プロフィール

早稲田大学政治経済学部在学中からリクルートにて教育情報誌の企画営業に従事し、1992年大学卒業後、リクルート入社。1993年日本ネットワーク研究所にて顧客企業の経営戦略策定に携わる。1996年ABCマートに入社。同社の店舗展開(チェーンオペレーション)を構築し、成長に貢献する。1998年6月にアウンコンサルティングを設立。1999年より、検索エンジンマーケティング(SEM)に取り組み、日本国内において、検索エンジン最適化(SEO)や検索連動型広告(PPC)に関わるコンサルティングをいち早く事業化。現在は、アジア圏を中心に、東京、沖縄、韓国、台湾、香港、タイ、シンガポールの7拠点で事業の責任者としても自ら陣頭指揮を取り、グローバル・マーケティング分野の展開を積極的に推進中。アジアにおける成長途出を模索されている企業様対象に、成長を遂げる市場の展望と、進出先の国選定、法人設立、オフィス立ち上げ、現地従業員の採用、敬儀に至るまでのノウハウを紹介。講演実績多数。

**Global Thinking**

インバウンド、アウトバウンドのwebプロモーションご支援ならアウンコンサルティング

03-5803-2776 お問い合わせ

Powered by GM-ch Global Marketing AUN CONSULTING, Inc.

GM-chとは? インバウンドサービス アウトバウンドサービス 国別データ 事例 コラム リリース セミナー

訪日プラン診断!

訪日外国人客へのプロモーションって何をしたらいいの?  
何から始めたら良いかわからないあなたに

今すぐ簡易診断!

**グローバルマーケティング情報サイト (GM-ch)**

AUN ASSET

「海外不動産投資なら 東証二部上場アウンコンサルティング」

無料個別相談ご予約はこちら

お問い合わせ 03-5803-2739

AUNの特長 投資額と理由 取扱物件 セミナー 現地視察ツアー FAQ 購入の流れ お問い合わせ 会社概要

世界で稼いで日本で暮らす  
「今」考える投資の「未来」

**アウンアセット**

設立	1998（平成10）年6月8日	
資本金	341,136千円（2017年8月末現在）	
役員	代表取締役 兼 代表執行役員	信太 明
	取締役 兼 専務執行役員	坂田 崇典
	取締役 兼 常務執行役員	菊池 明
	社外取締役	藤原 徹一
	社外取締役（監査等委員）	金城 正宏
	社外取締役（監査等委員）	加藤 征一
	社外取締役（監査等委員）	松村 卓朗
本社	東京都文京区後楽1-1-7 グラスシティ後楽2F	
支店	沖縄県那覇市久米2-4-14 JB・NAHAビル4F	
子会社	台湾亞文營銷事業股份有限公司	
	亞文香港營銷事業股份有限公司	
	AUN PHILIPPINES INC.	
	AUN Thai Laboratories Co., Ltd.	
	AUN Global Marketing Pte. Ltd.	
提携会社	AUN Korea Marketing, Inc.	
社員数	100名〔正社員のみ79名（グループ会社含む・役員含まず）〕（2017年8月末現在）	



（証券コード：2459）